

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
設定日	2015年7月7日
信託期間	2015年7月7日から2019年12月4日（当初、2020年7月6日）までです。
運用方針	主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託（リート）への投資に加え、「高金利通貨戦略」と「リート・カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、インカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、親投資信託であるマネー・マネジメント・マザーファンド受益証券へも投資を行います。
主要運用対象	米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型） ・US REIT Fund Quartet Class A受益証券を主要投資対象とします。なお、マネー・マネジメント・マザーファンド受益証券へも投資を行います。 US REIT Fund Quartet Class A ・米国の不動産投資信託（リート）および不動産関連証券を主要投資対象とします。また、スワップ取引を通じて、為替取引、米国リート市場全体にかかるオプション取引ならびに通貨オプション取引を活用します。 マネー・マネジメント・マザーファンド ・本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
投資制限	・投資信託証券、短期社債等およびコマーシャル・ペーパー以外の有価証券への直接投資は行いません。 ・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎月4日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版） 繰上償還

第9作成期

第49期	2019年8月5日決算
第50期	2019年9月4日決算
第51期	2019年10月4日決算
第52期	2019年11月5日決算
第53期	2019年12月4日償還

米国リート・アルファ・カルテット （毎月分配型）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

このたび「米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）」は、信託約款の規定に基づき、2019年12月4日をもちまして繰上償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率			
(設定日)	円	円	%	%	%	百万円
2015年7月7日	10,000	—	—	—	—	700
第1期 (2015年8月4日)	9,763	0	△ 2.4	0.1	97.9	713
第2期 (2015年9月4日)	8,195	0	△16.1	0.1	97.4	603
第3期 (2015年10月5日)	7,958	200	△ 0.5	0.1	97.0	586
第4期 (2015年11月4日)	8,523	200	9.6	0.1	96.7	619
第5期 (2015年12月4日)	8,295	200	△ 0.3	0.1	96.5	619
第6期 (2016年1月4日)	8,137	200	0.5	0.1	96.6	613
第7期 (2016年2月4日)	7,574	200	△ 4.5	0.1	96.8	568
第8期 (2016年3月4日)	7,486	200	1.5	0.1	96.9	564
第9期 (2016年4月4日)	7,968	150	8.4	0.1	96.4	617
第10期 (2016年5月6日)	7,818	150	0.0	0.1	97.1	605
第11期 (2016年6月6日)	7,674	150	0.1	0.1	96.9	595
第12期 (2016年7月4日)	8,260	150	9.6	0.1	95.2	656
第13期 (2016年8月4日)	8,152	150	0.5	0.1	85.7	733
第14期 (2016年9月5日)	8,303	150	3.7	0.1	96.1	678
第15期 (2016年10月4日)	7,774	150	△ 4.6	0.1	96.5	642
第16期 (2016年11月4日)	7,310	150	△ 4.0	0.1	96.5	627
第17期 (2016年12月5日)	7,461	150	4.1	0.1	97.0	649
第18期 (2017年1月4日)	8,061	150	10.1	0.1	96.6	725
第19期 (2017年2月6日)	7,964	150	0.7	0.1	96.7	727
第20期 (2017年3月6日)	8,064	150	3.1	0.1	96.9	752
第21期 (2017年4月4日)	7,755	150	△ 2.0	0.1	95.5	736
第22期 (2017年5月8日)	7,568	150	△ 0.5	0.1	97.2	723
第23期 (2017年6月5日)	7,187	150	△ 3.1	0.1	96.2	722
第24期 (2017年7月4日)	7,094	150	0.8	0.1	95.5	732
第25期 (2017年8月4日)	7,067	150	1.7	0.1	95.2	748
第26期 (2017年9月4日)	7,010	150	1.3	0.1	94.3	745
第27期 (2017年10月4日)	6,882	150	0.3	0.1	96.7	696
第28期 (2017年11月6日)	6,771	150	0.6	0.1	96.5	688
第29期 (2017年12月4日)	6,693	150	1.1	0.1	95.3	687
第30期 (2018年1月4日)	6,559	150	0.2	0.1	96.0	666
第31期 (2018年2月5日)	6,185	100	△ 4.2	0.1	96.3	690
第32期 (2018年3月5日)	5,620	100	△ 7.5	0.1	95.9	565

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組入比率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰 落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
第33期（2018年4月4日）	5,654	100	2.4	0.1	96.7	562
第34期（2018年5月7日）	5,498	100	△ 1.0	0.1	95.6	472
第35期（2018年6月4日）	5,179	100	△ 4.0	0.1	96.5	448
第36期（2018年7月4日）	5,084	100	0.1	0.1	96.1	442
第37期（2018年8月6日）	5,285	100	5.9	0.1	96.9	454
第38期（2018年9月4日）	4,800	100	△ 7.3	0.1	97.3	411
第39期（2018年10月4日）	4,865	100	3.4	0.1	96.8	417
第40期（2018年11月5日）	4,837	70	0.9	0.1	96.8	417
第41期（2018年12月4日）	4,872	70	2.2	0.1	96.8	419
第42期（2019年1月4日）	4,239	70	△11.6	0.1	96.3	363
第43期（2019年2月4日）	4,759	70	13.9	0.1	96.8	406
第44期（2019年3月4日）	4,751	70	1.3	0.1	96.9	398
第45期（2019年4月4日）	4,782	70	2.1	0.1	97.1	402
第46期（2019年5月7日）	4,632	70	△ 1.7	0.1	97.0	389
第47期（2019年6月4日）	4,551	70	△ 0.2	0.1	97.0	382
第48期（2019年7月4日）	4,620	70	3.1	0.1	97.0	387
第49期（2019年8月5日）	4,446	70	△ 2.3	0.1	96.8	373
第50期（2019年9月4日）	4,239	70	△ 3.1	0.2	96.9	360
第51期（2019年10月4日）	4,349	70	4.2	0.2	96.8	374
第52期（2019年11月5日）	4,497	70	5.0	0.1	97.1	381
（償 還 日）	（償還価額）					
第53期（2019年12月4日）	4,263.46円		△ 5.2	—	—	347

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、公社債組入比率は実質組入比率を記載しています。

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率	投資信託証券 組 入 比 率
			騰落率		
第49期	(期 首) 2019年7月4日	円 4,620	% —	% 0.1	% 97.0
	7月末	4,695	1.6	0.1	97.2
	(期 末) 2019年8月5日	4,516	△ 2.3	0.1	96.8
第50期	(期 首) 2019年8月5日	4,446	—	0.1	96.8
	8月末	4,303	△ 3.2	0.1	95.3
	(期 末) 2019年9月4日	4,309	△ 3.1	0.2	96.9
第51期	(期 首) 2019年9月4日	4,239	—	0.2	96.9
	9月末	4,410	4.0	0.2	97.3
	(期 末) 2019年10月4日	4,419	4.2	0.2	96.8
第52期	(期 首) 2019年10月4日	4,349	—	0.2	96.8
	10月末	4,587	5.5	0.1	97.3
	(期 末) 2019年11月5日	4,567	5.0	0.1	97.1
第53期	(期 首) 2019年11月5日	4,497	—	0.1	97.1
	11月末	4,264	△ 5.2	—	—
	(償還日) 2019年12月4日	(償還価額) 4,263.46円	△ 5.2	—	—

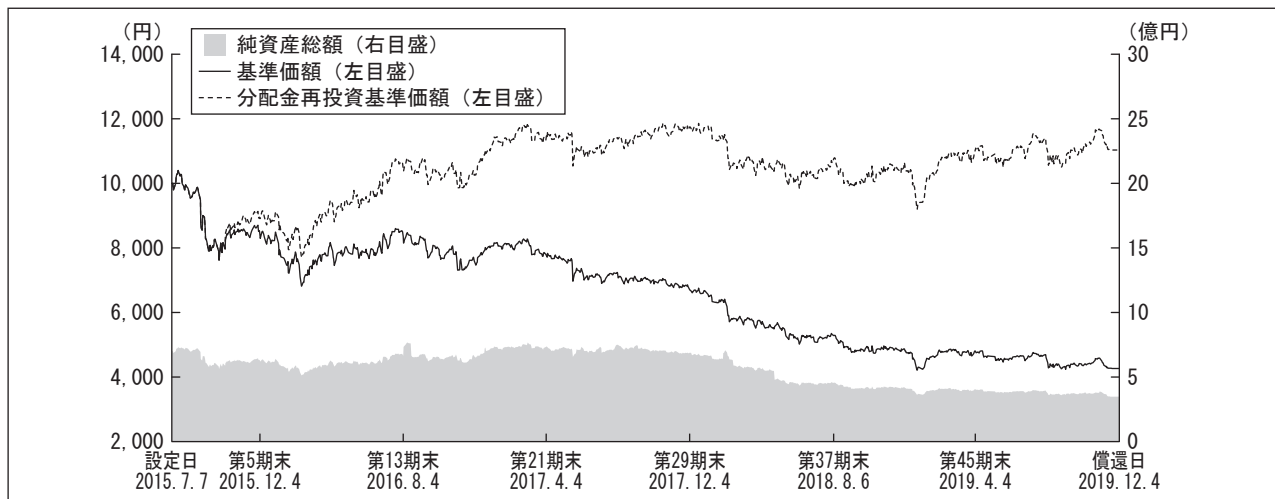
* 騰落率は期首比です。

* 期末基準価額は分配金込み

* 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、公社債組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



* 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しております。

* 当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

設定日：10,000円

償還日：4,263円46銭（既払分配金 6,310円）

騰落率：+10.3%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、US REIT Fund Quartet Class Aへの投資を通じて、米国の不動産投資信託（リート）への投資に加え、「高金利通貨戦略」と「リート・カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせて運用を行いました。

（上昇要因）

セクター別では、モール向けリートを除く全てのセクターがプラスの寄与となり、なかでも産業施設向け、データセンター向け、専門住宅向け、集合住宅向け、ネットリース向け、オフィス向けリートなどがプラスの寄与となりました。個別銘柄では大半の銘柄がプラスに寄与し、なかでも物流センターなどの保有、運営、開発をグローバルに手掛けるプロロジス、企業にコロケーション・サービスなどを提供するグローバル・データセンター・プロバイダーのエクイニクスなどが上昇し、大幅な上昇要因となりました。また、通貨カバードコール戦略がプラスに寄与しました。

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

（下落要因）

セクター別では、モール向けリートが下落し、要因となりました。個別銘柄では、主に米国東西海岸の主要都市の高級ホテルやリゾートホテルを買収・投資するペブルブルック・ホテル・トラストや、アウトレットセンターの取得、開発、所有、運営、管理を行うタンガー・ファクトリー・アウトレット・センターズなどの数銘柄が下落し、要因となりました。また、リート・カバードコール戦略、高金利通貨戦略がマイナスに作用しました。

【投資環境】

当ファンド設定以降、償還までの全期間の米国リート市場は、プラスのリターンとなりました。当該期間は、世界経済の減速懸念や金利の上昇、米国大統領選におけるトランプ氏の予想外の勝利、その後の米中貿易摩擦の激化などが市場の動きを左右する主要因となりました。こうしたなか、リーートのディフェンシブ（景気変動の影響を受けにくい）性が選好され、米国リート市場は概ね堅調に推移しました。また、2019年以降は主要中央銀行が緩和姿勢に転じたことから、より長期にわたり金利が低位安定するとの観測も、リート市場のサポート要因となりました。

当該期間は、モール向けリートなどを除く大半のセクターが上昇しました。なかでも、ファンダメンタルズ（基礎的条件）が堅調で需要が底堅いと見込まれる産業施設向け、データセンター向け、専門住宅（学生寮、戸建住宅など）向けリートなどが最も上昇しました。一方、eコマース（電子商取引）の拡大を背景とした利益率の圧迫や閉店増加への警戒感から、モール向けリートが軟調な結果となりました。

設定来償還日までのブラジルレアルは対円レートで下落しました。設定以降、2015年のギリシャ財政危機やブラジル政府の財政余剰目標の大幅下方修正、ブラジルの景気後退を裏付けるマクロ経済指標などを巻き込み、ブラジルレアルは対円レートで下落しました。日本銀行の追加緩和期待や2018年のブラジル大統領選挙を巡るリスクセンチメントの緩和などを受けブラジルレアル高円安に推移する場面もありましたが、テメル大統領の汚職疑惑や2018年2月のグローバルな調整局面、米中通商摩擦を巡る懸念を背景に、ブラジルレアルは下落基調で推移しました。

国内短期金融市場では、設定当初、国内短期金利は0%付近で推移した後、2016年1月末の日本銀行の「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」導入を受けて大きく低下しました。その後もマイナス圏での動きに終始し、-0.15%近辺で償還日を迎えました。

【ポートフォリオ】

■米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

主要投資対象であるUS REIT Fund Quartet Class Aを運用期間を通じて組み入れました。その後、2019年12月の償還に向けて売却し、2019年12月4日に繰上償還いたしました。

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

■US REIT Fund Quartet Class A

「事業ファンダメンタルズの改善とその持続性」、「株価上昇のカタリスト（手がかり）」、「バリュエーション（投資価値評価）」の観点から、魅力的な銘柄に投資しました。運用期間全般を通じ、住居向け、オフィス・産業施設向けリートなどの組入比率を高めとした一方、ホテル向け、貸倉庫向け、ネットリース向けリートなどの比率を低めとしました。2019年11月中旬、ファンドの償還に向け、保有する全銘柄の売却を実施しました。

また、米国リートへの投資に加え、米ドル売り／ブラジルリアル買いの為替取引による高金利通貨戦略、米国リート市場全体（米国リート指数またはETF）にかかるコールオプションの売りを行うリート・カバードコール戦略および円に対するブラジルリアルのコールオプションの売りを行う通貨カバードコール戦略を活用し、運用を行いました。

■マネー・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の国債を中心とした運用を継続しました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債を中心とした運用を継続しました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第1期～第2期の各期において見送りとさせて頂き、第3期～第8期の各期において200円、第9期～第30期の各期において150円、第31期～第39期の各期において100円、第40期～第52期の各期において70円とさせて頂きました。（1万口当り税込み）

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

1万口当りの費用明細

項目	第49期～第53期		項目の概要
	2019年7月5日～2019年12月4日		
	金額	比率	
信託報酬	23円	0.512%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は4,452円です。
（投信会社）	(10)	(0.228)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(12)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(1)	(0.011)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	0	0.004	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	23	0.516	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

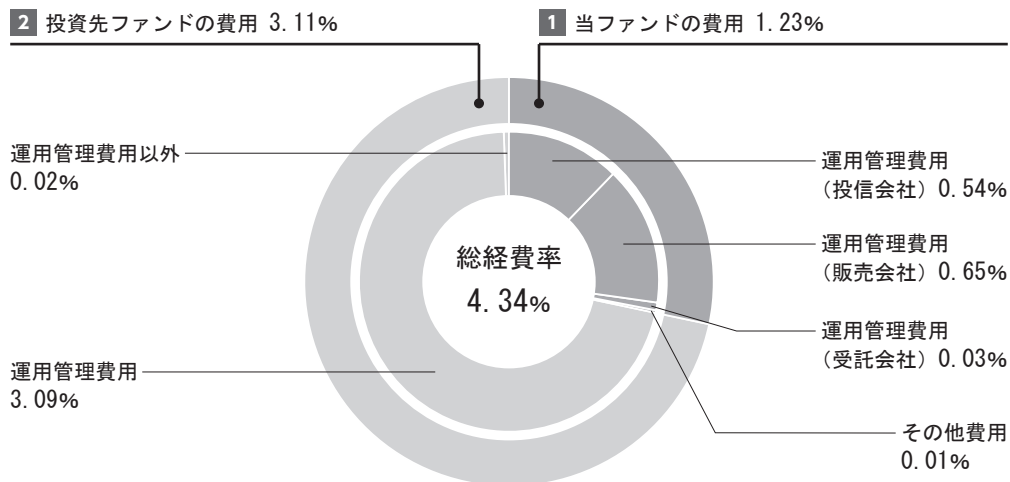
* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率（ 1 + 2 ）	4.34%
1 当ファンドの費用の比率	1.23%
投資先ファンドの運用管理費用の比率	3.09%
2 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02%

- * **1**の各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。
- * **2**の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、実際に投資しているクラスの費用が入手できないため、入手可能なファンド全体のデータをもとに平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。
- * **1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。
- * 上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は4.34%です。

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

売買及び取引の状況

（2019年7月5日から2019年12月4日まで）

■投資信託受益証券

決 算 期		第 49 期 ～ 第 53 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	US REIT Fund Quartet Class A	千口 139,440	千円 56,026	千口 1,021,127	千円 395,791

*金額は受渡し代金

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2019年7月5日から2019年12月4日まで）

決 算 期	第 49 期 ～ 第 53 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マネー・マネジメント・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 699	千円 698

利害関係人との取引状況等

（2019年7月5日から2019年12月4日まで）

■利害関係人との取引状況

<米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）>

当作成期における利害関係人との取引はありません。

<マネー・マネジメント・マザーファンド>

区 分	第 49 期 ～ 第 53 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D/C
公 社 債	百万円 23	百万円 10	% 43.4	百万円 —	百万円 —	% —

*平均保有割合1.6%

*平均保有割合とは親投資信託残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

組入資産の明細

2019年12月4日現在

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

■親投資信託残高

	第 48 期 末	償 還 時	
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・マネジメント・マザーファンド	千口 699	千口 —	千円 —

投資信託財産の構成

2019年12月4日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 347,612	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	347,612	100.0

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2019年8月5日)	(2019年9月4日)	(2019年10月4日)	(2019年11月5日)	(2019年12月4日)現在
	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	償還時
(A) 資産	380,362,297円	366,954,076円	386,702,181円	397,905,291円	347,612,316円
コール・ローン等	17,825,035	16,851,184	23,845,206	27,118,733	347,612,316
投資信託受益証券（評価額）	361,838,731	349,404,431	362,158,444	370,088,306	—
マネー・マネジメント・マザーファンド（評価額）	698,531	698,461	698,531	698,252	—
(B) 負債	6,543,297	6,327,036	12,581,444	16,746,381	361,004
未払収益分配金	187,005	—	5,945,720	10,086,304	—
未払解約金	5,885,409	5,955,318	6,021,517	5,933,466	—
未払信託報酬	50,147	—	234,153	306,059	—
未払利息	417,100	365,143	370,315	407,439	360,413
その他未払費用	—	—	—	—	518
(C) 純資産総額（A-B）	373,819,000	360,627,040	374,120,737	381,158,910	347,251,312
元本	840,772,785	850,759,825	860,216,756	847,638,101	814,482,237
次期繰越損益金	△466,953,785	△490,132,785	△486,096,019	△466,479,191	—
(D) 受益権総口数	840,772,785口	850,759,825口	860,216,756口	847,638,101口	△467,230,925
1万口当り基準価額（C/D）	4,446円	4,239円	4,349円	4,497円	—
1万口当り償還価額（C/D）	—	—	—	—	4,263.46円

*元本状況

期首元本額	839,781,253円	840,772,785円	850,759,825円	860,216,756円	847,638,101円
期中追加設定元本額	3,662,693円	11,776,018円	17,330,175円	24,317,859円	1,160,790円
期中一部解約元本額	2,671,161円	1,788,978円	7,873,244円	36,896,514円	34,316,654円

*元本の欠損

466,953,785円	490,132,785円	486,096,019円	466,479,191円	467,230,925円
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

損益の状況

項 目	自2019年7月5日 至2019年8月5日	自2019年8月6日 至2019年9月4日	自2019年9月5日 至2019年10月4日	自2019年10月5日 至2019年11月5日	自2019年11月6日 至2019年12月4日
	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(A) 配当等収益	7,923,683円	7,996,127円	8,083,488円	7,932,486円	△ 4,013円
受取配当金	7,924,495	7,996,784	8,084,149	7,932,959	—
受取利息	—	27	41	2	734
受取配当利息	△ 812	△ 684	△ 702	△ 475	△ 4,747
(B) 有価証券売買損益	△ 16,227,276	△ 19,152,018	7,574,967	10,340,769	△ 18,691,032
売買利益	14,838	26,235	7,650,240	10,577,400	656,865
売買損益	△ 16,242,114	△ 19,178,253	△ 75,273	△ 236,631	△ 19,347,897
(C) 信託報酬等	△ 420,736	△ 368,211	△ 373,479	△ 410,865	△ 347,373
(D) 当期損益金（A+B+C）	△ 8,724,329	△ 11,524,102	15,284,976	17,862,390	△ 19,042,418
(E) 前期繰越損益金	△215,442,034	△229,560,658	△244,750,977	△225,371,365	△204,768,292
(F) 追加信託差損益金（配当等相当額）	△236,902,013	△243,092,707	△250,608,501	△253,036,750	△243,420,215
(売買損益相当額)	(50,087,034)	(50,966,171)	(52,025,681)	(52,006,921)	(49,998,598)
(信託報酬等相当額)	(△286,989,047)	(△294,058,878)	(△302,634,182)	(△305,043,671)	(△293,418,813)
(G) 計（D+E+F）	△461,068,376	△484,177,467	△480,074,502	△460,545,725	△467,230,925
(H) 収益分配金	△ 5,885,409	△ 5,955,318	△ 6,021,517	△ 5,933,466	—
(I) 次期繰越損益金（G+H）	△466,953,785	△490,132,785	△486,096,019	△466,479,191	—
(J) 償還差損益金（G）	—	—	—	—	△467,230,925
追加信託差損益金（配当等相当額）	△236,902,013	△243,092,707	△250,608,501	△253,036,750	—
(売買損益相当額)	(50,087,034)	(50,966,172)	(52,025,682)	(52,006,922)	(—)
(信託報酬等相当額)	(△286,989,047)	(△294,058,879)	(△302,634,183)	(△305,043,672)	(—)
分配準備積立金	15,460,158	17,102,589	18,821,056	19,870,227	—
繰越損益金	△245,511,930	△264,142,667	△254,308,574	△233,312,668	—

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

< 分配金の計算過程 >

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第49期	第50期	第51期	第52期
(A) 配当等収益（費用控除後）	7,503,404円	7,628,302円	7,891,076円	7,754,545円
(B) 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0	0	0	0
(C) 収益調整金	50,087,034	50,966,172	52,025,682	52,006,922
(D) 分配準備積立金	13,842,163	15,429,605	16,951,497	18,049,148
分配可能額（A + B + C + D）	71,432,601	74,024,079	76,868,255	77,810,615
（1万円当り分配可能額）	（ 849.61）	（ 870.09）	（ 893.59）	（ 917.97）
収益分配金	5,885,409	5,955,318	6,021,517	5,933,466
（1万円当り収益分配金）	（ 70）	（ 70）	（ 70）	（ 70）

分配金のお知らせ

決 算 期	第49期	第50期	第51期	第52期
1万円当り分配金（税込み）	70円	70円	70円	70円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年7月7日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年12月4日		資産総額	347,612,316円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	361,004円
				純資産総額	347,251,312円
受益権口数	700,000,000口	814,482,237口	114,482,237口	受益権口数	814,482,237口
元本額	700,000,000円	814,482,237円	114,482,237円	1万口当り償還金	4,263.46円

■毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	730,618,834	713,312,723	9,763	0	0.00
第2期	736,511,735	603,570,643	8,195	0	0.00
第3期	737,013,124	586,534,398	7,958	200	2.00
第4期	726,871,695	619,547,577	8,523	200	2.00
第5期	746,634,528	619,312,634	8,295	200	2.00
第6期	753,963,507	613,469,678	8,137	200	2.00
第7期	750,331,834	568,310,750	7,574	200	2.00
第8期	754,360,684	564,708,558	7,486	200	2.00
第9期	775,479,470	617,940,424	7,968	150	1.50
第10期	774,144,927	605,194,898	7,818	150	1.50
第11期	775,517,942	595,161,785	7,674	150	1.50
第12期	794,678,731	656,430,686	8,260	150	1.50
第13期	899,773,635	733,536,468	8,152	150	1.50
第14期	816,970,931	678,292,480	8,303	150	1.50
第15期	826,680,630	642,680,792	7,774	150	1.50
第16期	858,013,613	627,167,952	7,310	150	1.50
第17期	871,200,410	649,970,528	7,461	150	1.50
第18期	899,559,104	725,113,149	8,061	150	1.50
第19期	913,836,290	727,805,192	7,964	150	1.50
第20期	933,384,080	752,704,326	8,064	150	1.50
第21期	949,743,420	736,492,038	7,755	150	1.50
第22期	955,461,460	723,133,638	7,568	150	1.50
第23期	1,005,093,446	722,329,047	7,187	150	1.50
第24期	1,032,283,932	732,318,826	7,094	150	1.50
第25期	1,058,825,418	748,297,373	7,067	150	1.50
第26期	1,064,110,226	745,958,105	7,010	150	1.50
第27期	1,012,630,386	696,854,132	6,882	150	1.50
第28期	1,016,551,626	688,288,118	6,771	150	1.50
第29期	1,027,876,115	687,982,334	6,693	150	1.50
第30期	1,015,501,288	666,042,059	6,559	150	1.50
第31期	1,116,803,220	690,741,424	6,185	100	1.00
第32期	1,006,548,893	565,679,066	5,620	100	1.00
第33期	994,767,286	562,467,201	5,654	100	1.00
第34期	859,649,484	472,627,325	5,498	100	1.00

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第 35 期	865,285,858	448,134,977	5,179	100	1.00
第 36 期	870,592,880	442,618,398	5,084	100	1.00
第 37 期	860,683,784	454,914,373	5,285	100	1.00
第 38 期	857,866,264	411,759,127	4,800	100	1.00
第 39 期	857,934,202	417,362,229	4,865	100	1.00
第 40 期	862,156,938	417,010,839	4,837	70	0.70
第 41 期	861,427,899	419,667,041	4,872	70	0.70
第 42 期	856,745,382	363,180,590	4,239	70	0.70
第 43 期	853,935,595	406,399,030	4,759	70	0.70
第 44 期	838,985,929	398,569,767	4,751	70	0.70
第 45 期	842,384,255	402,790,577	4,782	70	0.70
第 46 期	839,742,425	389,006,483	4,632	70	0.70
第 47 期	839,848,427	382,192,812	4,551	70	0.70
第 48 期	839,781,253	387,955,776	4,620	70	0.70
第 49 期	840,772,785	373,819,000	4,446	70	0.70
第 50 期	850,759,825	360,627,040	4,239	70	0.70
第 51 期	860,216,756	374,120,737	4,349	70	0.70
第 52 期	847,638,101	381,158,910	4,497	70	0.70

償還金のお知らせ

1 万 口 当 り 償 還 金 (税 込 み)	4,263円46銭
---------------------------	-----------

■償還金のお支払いについて

償還金のお支払いは償還日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

償還時の個別元本超過額について、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収されます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

参考情報

■投資対象とする投資信託証券の概要

ファンド名	US REIT Fund Quartet Class A
基本的性格	ケイマン籍／外国投資信託受益証券／円建て
運用目的	主に米国の金融商品取引所に上場する不動産投資信託（リート）および不動産関連証券に投資します。また、スワップ取引を通じて、実質的に高金利通貨の買いと米ドルの売りの為替取引ならびに米国リート市場全体（米国リート指数またはETF）のコールオプションの売りと円に対する高金利通貨のコールオプションの売りを行うことで、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	米国の不動産投資信託（リート）および不動産関連証券を主要投資対象とします。また、スワップ取引を通じて、為替取引、米国リート市場全体にかかるオプション取引ならびに通貨オプション取引を活用します。
投資方針	<p>1. 主として米国の金融商品取引所に上場する不動産投資信託（リート）および不動産関連証券に投資しつつ、為替取引とカバードコール戦略を組み合わせることで、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指します。</p> <p><米国リート投資戦略></p> <ul style="list-style-type: none"> ・銘柄選択に当たっては、ファンダメンタルズやバリュエーションなどを勘案して行います。 ・リートの運用は、プリンシパル・リアルエステート・インベスターズ・エルエルシーが行います。 <p><高金利通貨戦略></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高金利の通貨の買いと米ドルの売りの為替取引を行います。 ・取引対象通貨は、ブラジルレアルとします。 <p><リート・カバードコール戦略></p> <ul style="list-style-type: none"> ・リート・カバードコール戦略は、米国リート市場全体（米国リート指数またはETF）にかかるコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指す戦略です。 ・リート・カバードコール戦略は、原則としてファンドの純資産総額の50%程度のコールオプションの売りを行います。 <p><通貨カバードコール戦略></p> <ul style="list-style-type: none"> ・通貨カバードコール戦略は、円に対する高金利通貨（ブラジルレアル）のコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指す戦略です。 ・通貨カバードコール戦略は、原則としてファンドの純資産総額の50%程度のコールオプションの売りを行います。 <p>※カバードコール戦略では、原則として、権利行使が満期日のみに限定されているオプションを利用することを基本とします。</p> <p>※高金利通貨戦略およびリート・通貨のカバードコール戦略については、クレディ・スイス・インターナショナルを相手方とするスワップ取引を通じて当該戦略を行った場合の投資成果を享受します。</p> <p>2. 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・単一の企業の発行する証券への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以内とします。有価証券の値動き等で10%を超える場合は、速やかに調整します（ただし、1ヵ月以内）。 ・米ドル建て以外の資産への投資は行いません。 ・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。
収益の分配	原則毎月行います。
申込手数料	ありません。
管理報酬 その他費用	<p>管理報酬等：年0.755%程度</p> <p>上記の他、信託財産にかかる租税、信託事務に関する費用、組入有価証券等の売買時等にかかる費用、受託会社の費用（年10,000米ドル）、管理事務費用、名義書換事務代行費用、信託財産の処理に関する費用、組入有価証券等の保管に関する費用等はファンドの信託財産から負担されます。</p> <p>※上記の管理報酬等には、管理事務代行会社への報酬が含まれており、その報酬には下限金額（約40,000米ドル）が設定されています。</p> <p>※上記の報酬等は将来変更される場合があります。</p>
管理会社	クレディ・スイス・マネジメント（ケイマン）リミテッド

※上記の内容は、今後変更になる場合があります。

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

■投資対象とする投資信託証券の資産の状況

当ファンドの運用報告書作成時点において、入手可能な直前計算期間のUS REIT Fund Quartet Class Aの情報を委託会社が抜粋・翻訳したものを記載しております。

貸借対照表

	2018年3月31日現在 (単位：円)	2017年3月31日現在 (単位：円)
資産		
金融資産（公正価値）	551,039,961	686,149,564
現金及び現金同等物	2,390,478	5,160,553
未収金：		
有価証券売却分	13,066,429	9,371,628
配当金	1,339,478	1,562,604
受益証券発行	—	3,733,506
資産 計	567,836,346	705,977,855
負債		
金融負債（公正価値）	8,293,685	1,709,965
未払金：		
受益証券償還	12,298,002	13,325,639
カストディ・フィー	2,709,815	1,762,528
管理会社報酬	1,115,723	747,666
仲介手数料	292,964	350,951
投資顧問報酬	232,961	312,013
有価証券購入分	191,546	—
名義書換代理人報酬	125,713	140,324
受託会社報酬	61,369	757,885
負債 計	25,321,778	19,106,971
純資産（償還請求権付き受益証券の受益者に帰属する資産額）		
ユニット元本	943,298,986	1,015,895,500
累積損失	(400,784,418)	(329,024,616)
純資産 計	542,514,568	686,870,884
純資産及び負債 計	567,836,346	705,977,855

米国リート・アルファ・カルテット（毎月分配型）

包括利益計算書

	2018年3月31日に 終了した年度 (単位：円)	2017年3月31日に 終了した年度 (単位：円)
収益		
受取配当金	22,421,124	22,457,812
受取利息	46,649	18,324
金融資産及び金融負債にかかる実現益	20,607,767	136,065,856
外国為替取引にかかる実現（損）益	905,380	(439,393)
金融資産及び金融負債にかかる未実現損の変動額	(46,876,314)	(4,994,688)
外国為替換算にかかる未実現損の変動額	(36,404)	(28,815)
(損) 益 計	(2,931,798)	153,079,096
費用		
カストディ・フィー	9,250,824	8,766,621
管理会社報酬	4,434,033	3,977,360
投資顧問報酬	3,406,326	3,335,094
仲介手数料	1,322,851	1,295,187
受託会社報酬	1,094,699	1,156,879
名義書換代理人報酬	493,579	227,634
取引費用	354,681	433,301
登録費用	39,943	48,138
支払利息	652	—
費用 計	20,397,588	19,240,214
運用（損） 益 計	(23,329,386)	133,838,882
源泉徴収税	(6,726,349)	(6,737,351)
包括（損） 益（償還請求権付き受益証券の受益者に帰属する純資産の増減）	(30,055,735)	127,101,531

【組入上位銘柄】

	銘柄名	業種名	比率
1	Simon Property Group, Inc.	店舗用不動産投資信託	7.5%
2	Equinix, Inc.	専門不動産投資信託	7.2%
3	Essex Property Trust, Inc.	住宅用不動産投資信託	5.3%
4	AvalonBay Communities, Inc.	住宅用不動産投資信託	5.3%
5	Invitation Homes, Inc.	住宅用不動産投資信託	4.9%
6	Prologis, Inc.	工業用不動産投資信託	4.8%
7	Alexandria Real Estate Equities, Inc.	オフィス不動産投資信託	4.2%
8	Regency Centers Corporation	店舗用不動産投資信託	3.1%
9	Welltower, Inc.	ヘルスケア不動産投資信託	3.0%
10	Apartment Investment and Management Company Class A	住宅用不動産投資信託	2.9%

(組入銘柄数 46銘柄)

※ 組入上位銘柄はプリンシパル・リアルエステート・インベスターズから提供された2018年3月末基準のデータに基づき作成しております。

※ US REIT Fundの純資産総額に対する比率です。

※ 業種名は世界産業分類基準（GICS）です。

マネー・マネジメント・マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年7月25日

(第6期：2018年7月26日～2019年7月25日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資は行いません。・外貨建資産への投資は行いません。・デリバティブ取引（有価証券先物取引等、スワップ取引、金利先渡取引をいいます。）の利用はヘッジ目的に限定しません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		公社債 組入比率	純資産額
		騰落	中率		
第2期 (2015年7月27日)	円		%	%	百万円
	10,010		0.0	74.4	53
第3期 (2016年7月25日)	10,011		0.0	69.6	59
第4期 (2017年7月25日)	10,000		△0.1	79.3	49
第5期 (2018年7月25日)	9,995		△0.1	83.5	49
第6期 (2019年7月25日)	9,988		△0.1	86.0	37

*当ファンドは、安定した収益の確保を図ることを目的とした運用を行っているため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準	価額		公社債 組入比率	債率
		騰落	率		
(期首) 2018年7月25日	円		%		%
	9,995		—		83.5
7月末	9,995		0.0		63.2
8月末	9,995		0.0		83.7
9月末	9,994		△0.0		55.1
10月末	9,995		0.0		62.8
11月末	9,994		△0.0		68.2
12月末	9,993		△0.0		73.4
2019年1月末	9,993		△0.0		74.5
2月末	9,991		△0.0		73.9
3月末	9,990		△0.1		52.8
4月末	9,990		△0.1		79.1
5月末	9,989		△0.1		63.4
6月末	9,989		△0.1		64.6
(期末) 2019年7月25日	9,988		△0.1		86.0

*騰落率は期首比です。

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：9,995円

期末：9,988円

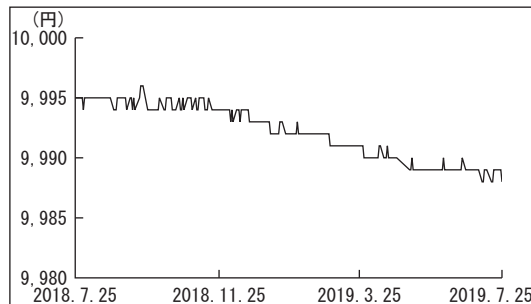
騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

(下落要因)

マイナス金利政策導入を背景とした無担保コールレートのマイナス化が下落要因となりました。

基準価額の推移



【投資環境】

国内短期金融市場では、期初-0.15%近辺でスタートした国庫短期証券3ヵ月物の利回りは、2018年9月末以降に海外投資家による短期の国債への需要の高まりを受けて-0.3%近辺まで低下しました。その後、期末にかけてマイナス幅を縮小し-0.13%近辺で期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

安全性と流動性を考慮し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債・政府保証債を中心とした運用を継続しました。

今後の運用方針

日本銀行は2018年7月の金融政策決定会合において、現行の金融緩和政策を粘り強く続けていくため政策金利のフォワードガイダンスを導入しました。したがって当分の間、市場利回りは低い水準での推移が見込まれます。引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。日本銀行による金融緩和政策が続くため、短期金利の上昇リスクは限定的と予想します。ファンドの平均残存年限については2~4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年7月26日～2019年7月25日		
	金額	比率	
その他費用 (その他)	1円 (1)	0.005% (0.005)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	1	0.005	
期中の平均基準価額は9,992円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■公社債

		買付額	売付額
国	内 特殊債券	千円 60,301	千円 — (69,000)

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

*（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

主要な売買銘柄

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■公社債

		当期	
買付	売付	買付	売付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
30 政保日本政策	10,018	—	—
7 政保原賠・廃炉	10,005		
10政保地方公共6	10,003		
91 政保道路機構	8,029		
80 政保道路機構	6,070		
100 政保道路機構	5,063		
93 政保道路機構	5,045		
85 政保道路機構	4,057		
6 政保地方公営機	2,006		

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 60	百万円 10	% 16.6	百万円 -	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

組入資産の明細

2019年7月25日現在

■公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	当			期			末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 5年以上	間 別 組 入 比 率 2年以上	2年未満	5年以上	2年未満
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債 券)	千円 32,000 (32,000)	千円 32,116 (32,116)	% 86.0 (86.0)	% - (-)	% - (-)	% - (-)	% - (-)	% 86.0 (86.0)	% 86.0 (86.0)
合 計	32,000 (32,000)	32,116 (32,116)	86.0 (86.0)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	86.0 (86.0)	86.0 (86.0)

* () 内は、非上場債で内書き

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

銘 柄	当			期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(特殊債券(除く金融債券))	%	千円	千円				
85 政保道路機構	1.4000	4,000	4,001				2019/07/31
91 政保道路機構	1.2000	8,000	8,027				2019/10/31
93 政保道路機構	1.4000	5,000	5,025				2019/11/29
100 政保道路機構	1.4000	5,000	5,045				2020/02/28
30 政保日本政策	0.1940	10,000	10,017				2020/03/18
合 計	-	32,000	32,116				-

投資信託財産の構成

2019年7月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	32,116	67.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	15,238	32.2
投 資 信 託 財 産 総 額	47,355	100.0

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年7月25日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	47,355,144円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	15,206,661
公 社 債 (評価額)	32,116,800
未 収 利 息	31,683
(B) 負 債	10,024,552
未 払 金	10,018,400
未 払 解 約 金	5,998
そ の 他 未 払 費 用	154
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	37,330,592
元 本	37,373,870
次 期 繰 越 損 益 金	△ 43,278
(D) 受 益 権 総 口 数	37,373,870口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	9,988円

* 元本状況

期首元本額	49,264,828円
期中追加設定元本額	1,015,987円
期中一部解約元本額	12,906,945円

* 元本の内訳

タフ・アメリカ (マネープールファンド)	6,286,645円
米国小型株ツインα (毎月分配型)	552,681円
米国小型株ツインα (資産成長型)	71,698円
日本株アルファ・カルテット (毎月分配型)	1,998,801円
米国リバーサル戦略ツインαネオ (毎月分配型)	26,385,980円
米国リート厳選ファンド (毎月決算型)	249,776円
米国リート厳選ファンド (資産成長型)	249,776円
米国株アルファ・カルテット (毎月分配型)	799,281円
米国株厳選ファンド・米ドルコース	9,992円
米国株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	9,992円
米国株厳選ファンド・豪ドルコース	9,992円
米国株厳選ファンド・高金利通貨コース	9,992円
米国リート・アルファ・カルテット (毎月分配型)	699,301円
NBマルチ戦略ファンド	9,989円
日本株アルファ・カルテット (年2回決算型)	9,990円
大和住銀/コロンビア米国株リバーサル戦略ファンド Aコース (ダイワ投資一任専用)	9,992円
大和住銀/コロンビア米国株リバーサル戦略ファンド Bコース (ダイワ投資一任専用)	9,992円

* 元本の欠損

43,278円

損益の状況

自2018年7月26日
至2019年7月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	301,529円
受 取 利 息	311,378
支 払 利 息	△ 9,849
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△326,320
売 買 損 益	△326,320
(C) そ の 他 費 用	△ 2,073
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 26,864
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 23,157
(F) 解 約 差 損 益 金	7,668
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 925
(H) 計 (D+E+F+G)	△ 43,278
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	△ 43,278

* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。（2018年9月6日付）

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。